

教科目標

(1) 知識・理解

衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活を支えているものが分かり、家庭生活の大切さに気づくようにする。

(2) 技能

製作や調理など日常生活に必要な基礎的な技能を身に付け、自分の身の回りの生活に活用できるようにする。

(3) 関心・意欲・態度

自分と家族などとの関わりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てる。

学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	見直そう毎日の食事	・自分の食事を見直し、調理することができる。	8
5	つくろう！さわやか生活 ・生活に役立つ物をつくろう	・自分なりに工夫して、生活に役立つ物をつくる。	5 8
6	・暑い季節を気持ちよく過ごそう ・衣服の着方を考えよう ・衣服の手入れをしよう	・身の回りで、暑い季節を気持ちよく過ごす工夫を見つけ、自分にできることを考える。 ・衣服のつくりや働きが分かり、目的に応じた衣服の着方を工夫する。 ・衣服の手入れの必要性を理解し、日常着の洗濯ができる。	10
7 9	まかせてね！きょうのおかず ・食べ物のおかずの組み合わせを考えよう ・家族の喜ぶおかずをつくろう	・栄養的なバランスを考えて、食べ物を組み合わせる必要があることを理解する。 ・家族のために、栄養的にバランスのよい1食分のおかずを調理することができる。	10
10	工夫しよう！季節に合う暮らし ・季節に合う暮らしを考えよう ・快適な住み方を工夫しよう	・季節の変化に合わせて、住み方の工夫を見つけ実践しようとする。 ・暖かさ・風通し・明るさについて調べたり、試したり、考えたりして課題を解決しようとする。食事を計画することができる。	8

<p>1 1</p> <p>伝えよう！ありがとうの気持ち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できるようになったことをふり返ろう <p>1 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭へ地域へふれあいを広げよう ・わたしの気持ちを伝えよう <p>1</p> <p>2</p> <p>これからの生活に向けて</p> <p>3</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができるようになったことをまとめ、生活の仕方や家族への思いの変化などを考えることができる。 ・家族が協力し合うとともに、地域の人たちとのつながりを考えて生活することが大切であることを理解することができる。 ・家族や親せき、地域の人などに感謝の気持ちを持ち、計画を立て、感謝の気持ちを伝えることができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・二年間の学習を振り返り、自分ができるようになったことをまとめるとともに、さらに身につけたいことを考え、学習の成果を生活に生かす工夫をすることができる。 	<p>1 4</p> <p>2</p>
合計時数		5 5 時間	